



清吉稲荷の移築を支援

友好交流へ町民のご協力を

故高橋清吉さんの古民家移築に来町した台湾の関係者は、多くの町民と触れ合って友好関係を深めました。その日台友好を発展させようと清吉稲荷移築日台交流実行委員会では、移築費用の一助にと町民から寄付を募って移築事業を支援することになっています。

深澤晟雄の会も実行委員会に入っており、すでに会員や町民の皆さんに寄付金の要請活動を展開しています。寄付金は一口千円で協力者には口数に関係なく古民家のイラスト入りの手拭いを差し上げています。

寄付金は清吉稲荷の台湾への移築費に充ててほしいと、移築事業の実施主体である台湾の財団法人「大河文化基金」に贈られることになっています。

本会の会員以外でも趣旨に賛同してご協力いただける方は、深澤晟雄の会事務局、または深澤晟雄資料館に電話等でお知らせください。関係者が直接ご自宅に伺わせていただきます。

台湾から古民家移築事業で来町した皆さんは長

瀬野会館に宿泊しながら、解体作業に取り組みました。滞在期間中は西和賀の人・自然・文化とふれあって友好関係を深めました。最後の夜は資料館で映画「いのちの山河」を観賞、言葉の壁を越えて涙で

見入る人もあって、命尊重理念に浸って帰国しました。このご縁を移築事業完成時の台湾訪問に。今後の日台友好交流に生かそうと話し合っています。皆さんの積極的なご協力をお願いします。



胸像の雪囲い（11月20日）

冬期休館中は予約開館

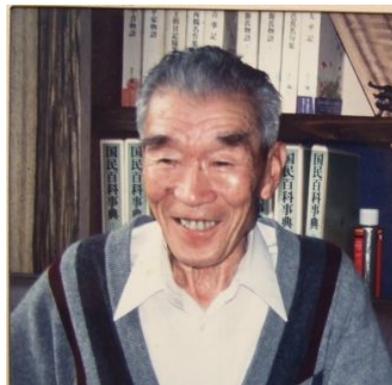
深澤晟雄資料館は12月22日から来年3月31日まで冬期休館となりますが、予約によって開館します。予約は深澤晟雄の会事務局へご連絡ください。
電話 0197-81-1722 FAX 0197-81-1723

金一封に感謝

- | | |
|----------|--------|
| 山口県岩国市 | 井上千代子様 |
| 秋田県にかほ市 | 阿部九一郎様 |
| 西和賀町沢内 | 野中孝勇様 |
| 埼玉県さいたま市 | 高田健様 |
| 埼玉県さいたま市 | 箕輪君夫様 |
| 宮城県仙台市 | 菅原寿江様 |

故高橋清吉さんの

「私の歩んだ道」 ②



稲荷神社祭典には清吉さん宅に関係村職員が招待された。

＜清吉さんの表彰歴 ①＞

- 昭 28. 10. 28 国保事業の発展に尽力 (岩手県知事・国保法施行 15 周年記念式)
- 33. 10. 3 国保事業の発展に尽力 (厚生大臣・国保法施行 20 周年記念式)
- 38. 9. 13 国保事業と病院事務処理等保健活動業務の発展に寄与 (沢内村長)
- 38. 12. 29 厚生課長兼病院事務長として政策の発想と立案に功績 (沢内村長・アイデア賞) ～次号につづく～

言われた。県保険課でさえ、国保のことは殆んど国民健康保険団体連合会にまかせきりの状態だった。私は昭和 28 年頃だったように思うが、事務長兼務を解かれ、役場に返って滞納整理に専念した。

医療費は年々高騰する診療を受ける人が増え、高価な新薬が出るし、従って保険料の増額となって滞納のため、医院・病院の支払いが、二・三か月も遅れるので、全国的に国保事業崩壊時代のようになった。沢内の場合も国保税の滞納は、一般税の倍近く多かった。

滞納整理協力賞で国保を黒字に

間もなく、国保事業は公営となり、保険料は税となったが、税の滞納は勿論、保険税の滞納が多く、診療費の支払いが遅れたり、その算定が基準額で算定するので、国保扱いの診療を断る医者もあつて国保は医療機関からも患者にも嫌われ、税負担で一般住民も喜ばなかった。特に国保直営診療所を持った町村は、医師と看護婦の保持と開業医との関係で、国保事業は休廃止状態の所もあり、国保の職員は首につながらず、町村長の選挙に影響するとまで

深澤村長になって、納税貯蓄組合を結成するようになり、納税奨励金を出すことになったとき、一般税より国保税の奨励金を高額にすることと組合時代の保険料の滞納を整理したものに賞品を出すことを深澤村長にお願いすると、滞納者の協力がなければ整理ができないことだから滞納整理協力賞としてなら良い。ただし、協力賞は最後の手段でやることだと許可を得た。

滞納者を奨励して表彰することだと非難する人もあつたが、これに

より焦げ付きの滞納をほとんど整理することができ、国保財政が黒字化するようになったのはこの時だけである。

深澤さんが助役になった時、私に国保のことは良く解らないが、やらなければならぬことは、私に話して何でもやるようにと言われた。私は役場職員になって、村長は勿論、助役からもこのような言葉をかけられたことはなかった。

職員になってこれほど感動したことはなかった。

つづく